



# 資産配分比率のお知らせ (据置期間15年)

特別勘定名称	バランス型2011(5A-5)	主な投資信託	VCファンドC <適格機関投資家限定>
--------	-----------------	--------	------------------------

この書面は、変額個人年金保険(年金原資保証型2011)「ダブルアカウントII α」の特別勘定(基本部分)の資産配分比率に関する情報をお知らせすることを目的としています。

【基準日】2020年11月20日現在	モデルポートフォリオ	積極運用資産比率
	A	31.53%

特別勘定(基本部分)の資産配分比率(※1)、選定されたモデルポートフォリオおよび積極運用資産のボラティリティ(※2)の推移をご確認いただけます。

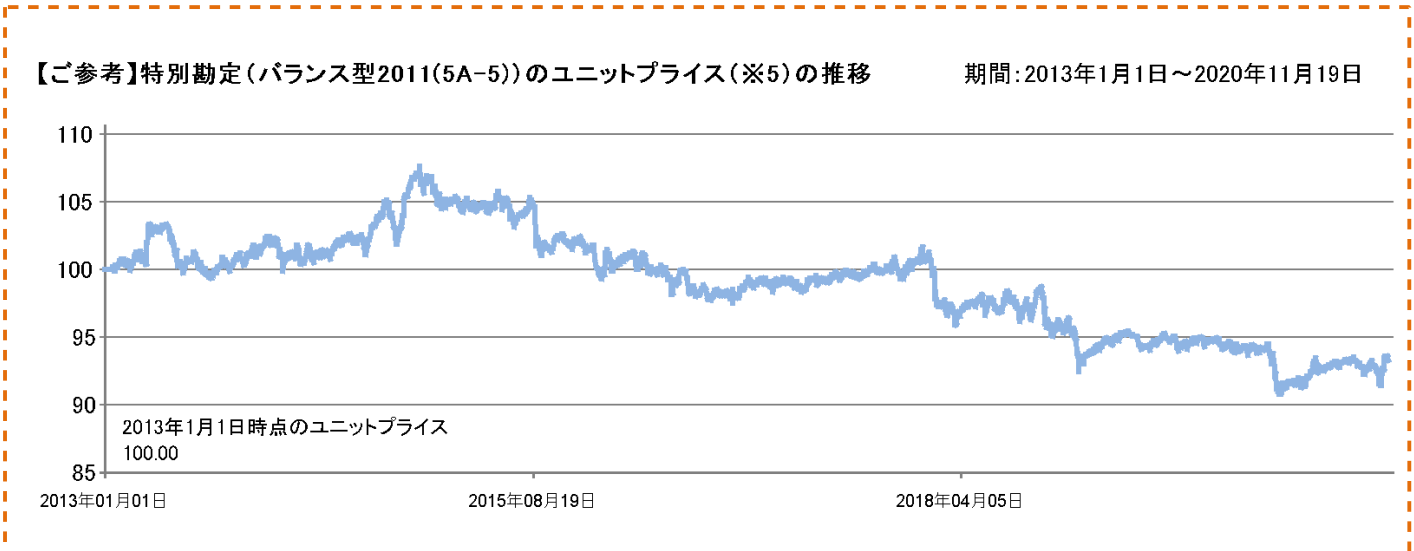
(資産配分比率は積極運用資産のボラティリティに応じて、原則毎営業日に見直しを行います。本書面の推移表は、直近8週の毎金曜日(金曜日が祝日の場合は前営業日)の数値を用いて作成しています。)

※1 資産配分比率とは、主に国内外の株式や公社債および短期金融商品で構成する「積極運用資産」と、短期金融資産等で構成する「安定運用資産」の配分比率です。

※2 株式や債券等の値動きに基づいて計算された価格変動の大きさを表す変動率を、ボラティリティといいます。

## 週次(直近8週間)の推移

日付	選定されたモデルポートフォリオ(※3)	積極運用資産のボラティリティ(※4)	積極運用資産の配分比率	安定運用資産の配分比率	(ご参考)前日のユニットプライス(※5)	基準日現在の積極運用資産の構成(※6)
2020年11月20日	A	14.27%	31.53%	68.47%	93.29	
2020年11月13日	A	14.08%	31.96%	68.04%	93.59	
2020年11月06日	A	11.31%	39.80%	60.20%	92.38	
2020年10月30日	A	11.61%	38.75%	61.25%	91.51	
2020年10月23日	A	11.54%	39.00%	61.00%	92.51	
2020年10月16日	A	11.80%	38.13%	61.87%	92.95	
2020年10月09日	A	11.95%	37.65%	62.35%	92.94	
2020年10月02日	A	12.59%	35.74%	64.26%	92.66	



- ※3 4通りのモデルポートフォリオから1つを自動的に採用して運用されます。その後毎月の見直しによって、収益率の向上を目指してポートフォリオを変更することがあります。
- ※4 積極運用資産のボラティリティは、過去20営業日または過去120営業日のボラティリティ(年率)のいずれかが高い値とします。
- ※5 ユニットプライスとは、この保険のそれぞれの特別勘定資産における1ユニットあたりの価額をいい、特別勘定資産の評価を反映して毎日計算されます。ユニットプライスの計算にあたっては、保険関係費用および資産運用関係費用を差し引きます。
- ※6 ファンドは積極運用資産と安定運用資産で構成されているため、ファンド全体に対する各資産クラスの割合は積極運用資産の構成とは異なります。
- \* 上記の資産配分比率と積極運用資産のボラティリティは、小数第3位を四捨五入した数値を示しています。
- \* ユニットプライスは小数第8位まで算出しておりますが、ここでは小数第3位以下を切り捨てて表示し、グラフを作成しています。

この資料は基準日時点での資産配分比率および特別勘定の過去の運用状況等をお知らせするために作成した資料であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■裏面の「ダブルアカウントII αに関する留意事項」を必ずご覧ください。

## ダブルアカウントⅡαに関する留意事項

### ◆ 投資リスクについて

- この保険は、特別勘定の運用実績に基づき、積立金額、年金額、死亡給付金額および解約返戻金額などが変動するしくみの変額個人年金保険です。
- 特別勘定では投資信託を通じて主に国内外の株式、公社債および短期金融商品などに投資するため、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、カントリーリスク、為替変動リスク、デリバティブ取引のリスクなどがあります。これによる積立金額、解約返戻金額などが一時払保険料を下回るリスクは、すべてご契約者にご負担いただくことになります。

### ◆ 諸費用について

- この保険にかかる費用はご契約時にご負担いただく費用、据置期間中にご負担いただく費用、年金支払期間中にご負担いただく費用の合計となります。

時期	項目	費用
ご契約時	契約初期費用	一時払保険料に対して5.0%
据置期間中 (特別勘定(基本部分) にかかる費用)	特別勘定(基本部分)の保険関係費用 ※1	特別勘定(基本部分)の積立金額に対して 年率2.48%
	特別勘定(基本部分)の資産運用関係費用 ※1	特別勘定(基本部分)が投資対象とする投資信託の信託財産に対して 年率0.1496%程度(税込)
据置期間中 (特別勘定(成果部分) にかかる費用)	特別勘定(成果部分)の保険関係費用 ※1	特別勘定(成果部分)の積立金額に対して 年率0.50%
	特別勘定(成果部分)の資産運用関係費用 ※1	特別勘定(成果部分)が投資対象とする投資信託の信託財産に対して 概算年率0.43%程度(税込)
年金支払期間中	年金管理費用※2	支払年金額に対して1.0%

※1 保険関係費用および資産運用関係費用につきまして、積極運用コースを選択し運用成果相当額が特別勘定(成果部分)に移転された場合は、特別勘定(基本部分)にかかる費用のほか、特別勘定(成果部分)にかかる費用をご負担いただきます。特別勘定(基本部分)の資産運用関係費用は、主たる投資対象である投資信託の信託報酬を記載しております。また特別勘定(成果部分)の資産運用関係費用は、主たる投資対象である投資信託の信託報酬年率0.385%(税抜年率0.35%)程度に、外国投資信託証券において別途受領する運用報酬と信託報酬の概算額を加算した実質的な費用を記載しております。いずれもこのほか、信託財産留保金や信託事務の処理等に要する諸費用、監査費用等がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。これらの費用は特別勘定がその保有資産から負担するため、特別勘定のユニットプライスに反映されることになります。したがって、お客さまにはこれらの費用を間接的にご負担いただくことになります。資産運用関係費用は運用手法の変更や運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

※2 年金管理費用は将来変更されることがあります。

### ◆ その他ご留意事項について

- 変額個人年金保険(年金原資保証型2011)「ダブルアカウントⅡα」はソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象ではありません。
- 生命保険募集人(募集代理店および募集代理店の担当者を含みます。)は、お客さまとソニーライフ・ウィズ生命の保険契約締結の媒介を行うもので、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約はお客さまからのお申し込みに対してソニーライフ・ウィズ生命が承諾したときに有効に成立します。また、ご契約の成立後にご契約内容の変更等をされる場合にも、ソニーライフ・ウィズ生命の承諾が必要になることがあります。
- 商品の詳細については、「商品パンフレット」「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

募集代理店

引受保険会社

## ソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-52-2

青山オーバルビル

ホームページ <https://www.sonylifewith.co.jp>

お客さまサービスセンター **0120-966-066** (通話料無料)

《受付時間》月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)  
午前9時～午後5時30分